

森林づくり記念植樹

タイムカプセルを埋設

独立行政法人森林総合研究所の主催による2011国際森林年と同研究所の水源林造成事業50年を記念し、「北の森林・未来の森林づくり」記念植樹が北落合地区の町有林内において5月31日に行われました。

植樹では、地域の林業・農業関係者などや北落合小と落合小の児童も参加し、ミズナラ・アオダモ・アカエゾマツの3種を丁寧に植樹しました。

また、両校児童の代表によるふるさとへの思いや希望が書かれた作文が朗読されたほか、両校全児童18名の「将来の夢」などを書いたメッセージカードが入れられたタイムカプセルを、20年後の開封する時を楽しみに、児童の手により慎重に埋められました。



百歳のお祝い

おめでと〜ございます
「高松幸子」おばあちゃん

特別養護老人ホーム一味園（上林康政施設長）に入所されている高松幸子さんが満百歳を迎えられ、6月3日に「百歳のお祝い」が同施設内で行われました。

高松さんは明治44年6月4日生まれで、昭和16年に小樽市から当時の南富良野村（東鹿越）に転入された後、幾寅に移られ、平成16年から同施設に入所されています。百歳を迎えた今も介助を受けながらも、歩行ができるほどお元気です。

この日は、家族（息子さん夫妻・孫・曾孫）も駆けつけられ、大勢の入所者や介護士など関係者が食堂に集まる中で、嬉しそうな表情を浮かべながらぬいぐるみや花束のプレゼントを受け取ったり、大きなケーキのロールソクの火を家族の力を借りながら吹き消したりと、楽しいひと時を満喫されていました。



創設30周年を祝って

社会福祉法人南富良野大乗会・からまつ園
創設30周年記念式典

南富良野大乗会 創設30周年記念式典

南富良野大乗会 創設30周年記念式典



昭和52年の施設長）の移譲を受け事業を行って南富良野町基本構想の福祉村構想に精神薄弱者更生施設誘致を計画し、その計画の事業運営の中核を担った社会福祉法人南富良野大乗会（鷹嘴充子理事長）とそ

の事業の拠点になった精神薄弱者更生施設からまつ園（東雅春施設長）が事業を開始し、今年で30年を迎えたことから記念式典が6月11日に保健福祉センターみなくろで行われました。大乗会は、昭和56年4月からのからまつ園の利用開始に始まり、平成元年には精神薄弱者授産施設ごくら園（大野制施設長）、平成19年4月には障害福祉サービス事業所なんぷく香房（杉村博史所長）、平成20年5月には特別養護老人ホームふくしあ（石井健治施設長）の事業を行い、平成22年4月からは、それまで町で経営していた特別養護老人ホーム一味園（上林康政



地域貢献活動に池部町長から感謝状を贈呈

幾寅小学校 グラウンド整備

富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）による幾寅小学校グラウンド整備が5月23日に行われました。



同校グラウンドはフィールド内の半分が芝で、境目の段差が大きいく、トラック部分の凹凸も多数ありました。今回の整備では大型グラダーでフィールドの芝を剥がし、町が用意した表土を入れた後にロードローラーで鎮圧すると見違えるようなグラウンドができました。同社は、平成17年度から毎年本町において地域貢献活動を行っています。



南富良野高等学校 砂場改修整備

幾寅の南富林建有限公司（川村和法代表取締役）による大型重機を使用した南富良野高等学校グラウンド内に設置している砂場の改修が6月3日に行われました。

同校の砂場は長年の利用により砂場枠の腐食や破損、周辺の土の流入などにより砂が固くなって



たことから、枠と併せて踏切板の取り替えや砂の入れ替えが行われ、きれいな砂場になりました。学校では、早速体育の授業などに利用しています。

シリーズ 学校だより 102

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野高等学校▶▶▶

平成23年度 入学式

4月8日（金）、新しい制服に身を包んだ初々しい新入生31名（男子18名、女子13名）が入学しました。

今年度は、本校でも初の試みとして在校生28名が入学式に出席し、入学生より少ないにもかかわらず、大きな声で校歌を披露しました。

緊張の面持ちの中、新入生代表の金澤駿吾君が「誇りを持って、本校生としての本分を尽くします」と力強く宣誓し、今後の南富良野高校を支えていく頼もしさを感じました。

現在では、新入生もすっかり学校に慣れ、勉強や部活動で活気ある姿を見せてくれています。



新たな教育活動

今年度の新しい教育活動として朝学習・0時間目講習・土曜講習が始まりました。

朝学習は毎朝10分間、基礎・基本の定着を目的に行われています。学力向上を目指している0時間講習は、5月23日から始まり、毎週月金の朝7時半から8時15分までの45分間、一年生8名が集中した取り組みを見せています。また、部活動との両立に配慮した土曜講習では上級学校への進学を目指している生徒が、午後1時から1コマ100分の講座をニコマ受講し、それぞれの希望進路実現に向けて頑張っています。

